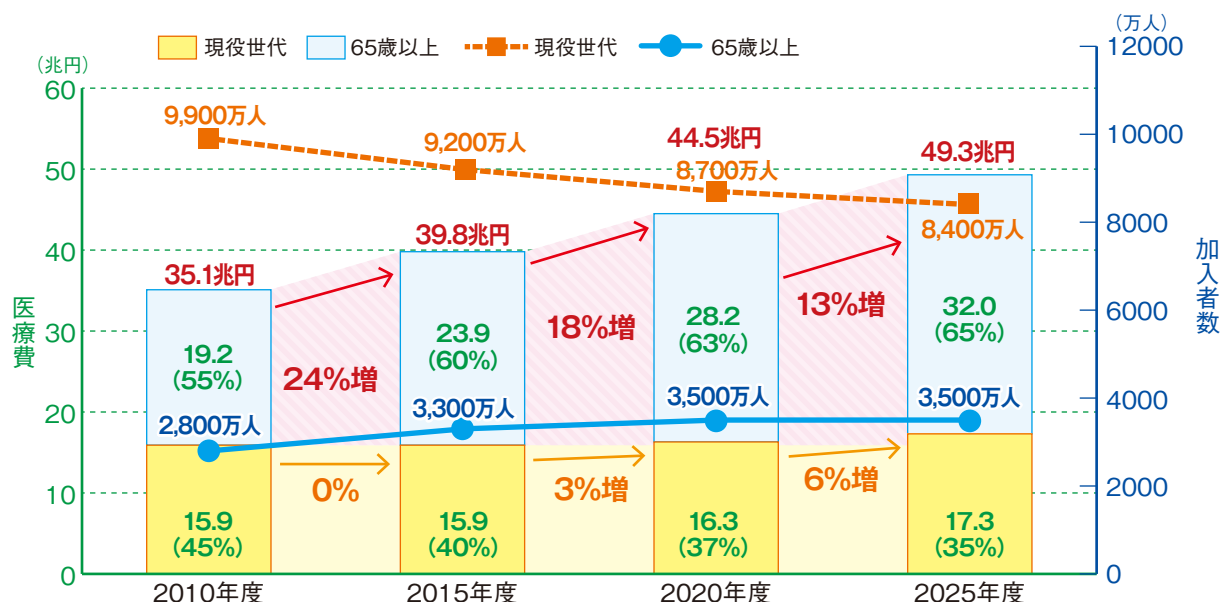


国民皆保険を維持するため 高齢者医療費の負担構造改革が最優先課題

- 超高齢化で増大する高齢者医療費と現役世代の負担。
現役世代に過度に依存する仕組みの解決が急務です。
- 現役世代の過重な負担の解消へ前期高齢者医療費に公費の拡充・投入を！
公費の拡充は、消費税率の見直しを予定する今が最後のチャンス。

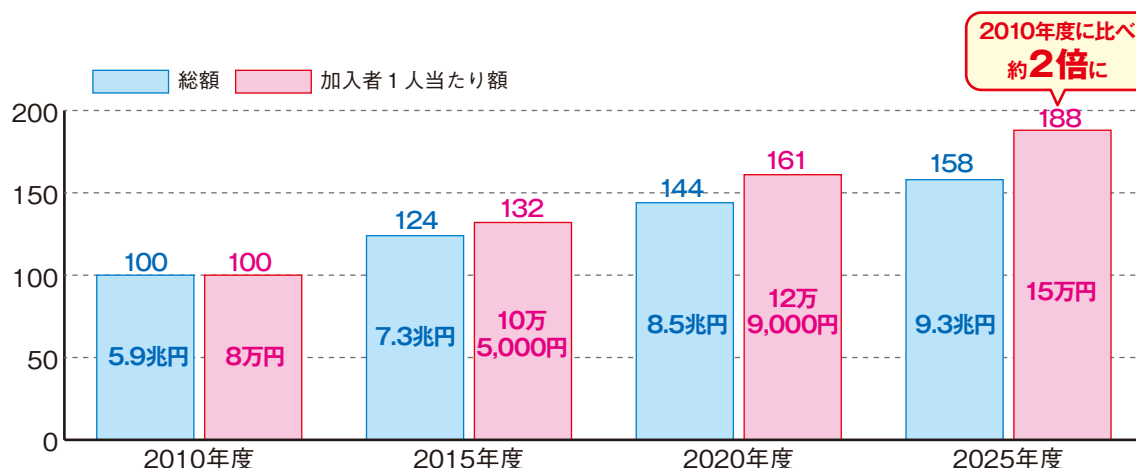
現役世代と高齢者(65歳以上)の医療費及び加入者数の見通し

- 2025年度には医療費全体の約7割は高齢者の医療費となります。
- 現役世代の加入者数は15年間で1500万人超の減少が見込まれます。



出典：厚生労働省「医療費等の将来見通し及び財政影響試算」のポイント（平成22年10月25日・第11回高齢者医療制度改革会議）

被用者保険の拠出金負担の見通し



出典：厚生労働省「医療費等の将来見通し及び財政影響試算」のポイント（平成22年10月25日・第11回高齢者医療制度改革会議）をもとに健保連で推計
※2010年度を「100」とした伸び率の見通し ※拠出金負担は後期高齢者支援金と前期高齢者納付金の合計